

令和5年度 第22回 国立大学法人三重大学役員会 議事概要

日時 令和6年1月16日(火) 14時00分～15時20分

場所 事務局2階 大会議室

【一部の構成員等(※を付した者)はオンラインで出席】

出席者 伊藤学長

鶴原、酒井、吉岡、木下、田中※ 各理事

欠席者 西岡理事

陪席者 服部監事

池田、尾西 各副理事

金子副学長

企画総務部長、財務部長、学務部長、施設部長、研究・地域連携部長、国際・情報部長、
医学・病院管理部長

企画総務部総務チーム

I. 審議事項

1. 上海外国語大学(中国)との国際交流協定の締結(新規)について

金子副学長から、「資料:審-1」に基づき、上海外国語大学(中国)との国際交流協定の締結(新規)に関して、過去の交流実績、今後の交流予定等を踏まえ、大学間協定を締結することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

2. ハワイ・パシフィック大学(米国)との国際交流協定の締結(更新)について

金子副学長から、「資料:審-2」に基づき、ハワイ・パシフィック大学(米国)との国際交流協定の締結(更新)に関して、過去の交流実績、今後の交流予定等の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3. 令和5年度補正予算財源及び執行計画について

木下理事から、「資料:審-3」に基づき、令和5年度学内補正予算編成に関し、その財源及び支出内訳等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

4. 病院の財務状況に応じた全学的な対応に関する申合せ(案)について

学長から、「資料:審-4」に基づき、病院の財務状況は本学の健全な財務運営に極めて重要な役割を果たしていることから、大学本部として、各月の役員会において病院の財務状況のモニタリングを行い、状況に応じ必要な全学的対応を実施することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5. 国立大学法人三重大学と中部国際空港株式会社との産学連携に関する包括協定書の締結について

酒井理事から、「資料：審－５」に基づき、教育・研究・地域貢献の幅広い分野での連携強化及び豊かな地域社会の形成と発展に貢献することを目的とし、本学と中部国際空港株式会社との間で産学連携に関する包括協定を新規に締結することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

6. ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーの修正について

鶴原理事から、「資料：審－６」に基づき、これまで「感じる力」「考える力」「コミュニケーション力」及びそれらを統合した「生きる力」として位置付けていた「４つの力」に新たに「行動する力」を加え、「生きる力」は「感じる力」「考える力」「コミュニケーション力」及び「行動する力」を統合した力であるという位置づけへ変更を行うため、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを修正することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

7. 大学教員の採用等協議について

企画総務部長から、「資料：審－７」に基づき、令和６年度も継続して雇用予定であった特任教員（教育担当）２名より採用辞退の申し出があったことを受けて、２件（人文学部２件）の大学教員の採用等協議について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

8. その他

なし

II. 報告事項

1. 令和５年度資金運用状況（第３四半期）について

財務部長から、「資料：報－１」に基づき、令和５年度第３四半期の資金運用状況について、運用益が当初見込みを上回った旨の報告があった。

2. 医学部附属病院の令和６年度収支見込等について

池田病院長（副理事）から、「資料：報－２」に基づき、医学部附属病院の令和６年度収支見込及び経営方針等について報告があった。

3. 津市の二次救急体制について

池田病院長（副理事）から、「資料：報－３」に基づき、津市内の救急搬送は県内の他市町と比べて二次輪番病院の受入体制がひっ迫した状態であることから、本学附属病院にて二次輪番病院のバックアップを行うなど、新救急医療体制の構築について津市と協議を行っている旨の報告があった。

4. その他

なし

以上